EN55032/CISPR32 事前確認事項

1) エミッションが最大になるように配置を変えて予備評価を行う必要があります。(EN55032:2012 §6.3) 配置を変えて試験を行う必要がありますか？	□必要 □不必要 不必要な場合は理由を記載ください 理由:例1 社内で確認済みため 例2 配置換えする周辺機器がない
2) 装置の電源定格がAC100V～240Vのワールドワイドの場合、230V(±10V)及び110V(±10V)で試験を行う必要があります。(EN55032:2012 § Annex A) 複数の電源において試験が必要ですか？	□必要 □不必要 不必要な場合は理由を記載ください 理由: 例1 AC100Vは社内で確認済みため 例2 AC230V固定のため
3) 複数の動作条件がある場合で、1回以上の測定を行わない場合はその正当な根拠を示す必要があります。(EN55032:2012 §8) 全試験を行う必要がありますか？	□必要 □不必要 不必要な場合は理由を記載ください 理由: 例1 他のモードは社内で確認しておりワースト条件のみとする。 例2 複数の動作条件がない
4) 全てのポートは適切な試験信号を送って試験を行う必要があります。(EN55032:2012 § Annex B) 全てのポートを適切に動作させることが可能ですか？	□可能 □不可 不可の場合は理由を記載ください 理由: 例1 周辺機器が用意できないためケーブルのみ接続する。 例2 ポートはメンテナンスポートのため接続しない
5) オーディオ出力を持つ機器の場合、1kHz トーンを発生させて試験を行う必要があります。(EN55032:2012 § Annex B) 1kHzの正弦波信号にて試験は可能ですか？	□可能 □不可 不可の場合は理由を記載ください 理由: 例1 1kHzの正弦波信号を用意できない
6) ビデオポートの動作が 4 種類規定されており、発生可能な最も複雑な動作を行なわせることが求められている（§B.2.2, Table B.1); 例示されているものの例は、 ▪ コンピュータのディスプレイは、scrolling-H ではなく、ITU-R BT 1729 カラーバーと動く小さい物体を表示 (Table B.1) ▪ アナログ・テレビ、カメラ、フォト・プリンタの表示は ITU-R BT 471-1 カラーバー (Table B.1) ▪ POS ターミナル、グラフィックを表示できないコンピュータ端末は、scrolling H (Table B.1) ▪ 電子式キーボード、電話等の専用ディスプレイで上記 3 項目に該当しない場合、生成できるもっとも複雑な表示 ビデオポートの画面表示は上記が可能ですか？	□可能 □不可 不可の場合は理由を記載ください 理由: 例1 表示部が左記に該当するか不明 例2 製品のソフトに組み込み事ができない

株式会社 e･オータマ 連絡先:

東京試験所	神奈川県川崎市麻生区栗木2-8-20		TEL: 044-980-2090 / FAX: 044-980-2052
山梨EMCセンター	芦川試験所	山梨県笛吹市芦川町鶯宿1661	TEL: 055-298-2141 / FAX: 055-298-2125
	上九一色試験所	山梨県甲府市古関町3415	TEL: 0555-88-2580 / FAX: 0555-88-2588
東海EMCセンター	富士松試験所	愛知県刈谷市今岡町吹戸池68	TEL: 0566-26-2890 / FAX: 0566-28-2891
	刈谷駅前試験所	愛知県刈谷市若松町4-28	TEL: 0566-62-9241 / FAX: 0566-62-9243
登戸試験所	神奈川県川崎市多摩区登戸294		TEL: 044-911-8601 / FAX: 044-911-8621